

# 数 学

(医 学 部)

— 2月2日 —

解答はすべて解答用紙に記入して提出しなさい。

メモ

次の空欄を埋めなさい。

解答は分数の場合には既約分数の形で書きなさい。

1

(1)  $(\sqrt{2+\sqrt{2}} + \sqrt{2-\sqrt{2}} i)^8 = \boxed{\text{ア}}$ . ただし、 $i$ は虚数単位とする。

(2) 関数  $y = \sin(-x+\pi) + \sqrt{3} \sin\left(x + \frac{\pi}{2}\right)$  ( $0 \leq x < 2\pi$ ) は  $x = \boxed{\text{イ}}$  のとき最小値をとる。

(3) 方程式  $\log_2(8x-8) - \log_2 x^2 = 1$  の解は  $x = \boxed{\text{ウ}}$  である。

(4) 3辺の長さがすべて整数であり、ある2辺の長さの和が4となる三角形は  $\boxed{\text{エ}}$  個ある。

(5) 曲線  $y = \frac{1}{x^2+9}$ ,  $x$  軸,  $y$  軸, 直線  $x = 3\sqrt{3}$  で囲まれた図形の面積は  $\boxed{\text{オ}}$  である。

(6) 初項が5で公差が-2の等差数列を  $\{a_n\}$  とするとき、 $\sum_{k=1}^{100} a_k = \boxed{\text{カ}}$  である。

2

関数  $f(x) = \frac{ax+b}{x+c}$  ( $a > 0, ac-b \neq 0$ ) を考える。

(1)  $f'(x) = \boxed{\text{ア}}$

(2) 関数  $f(x)$  とその逆関数が等しくなるための条件は  $\boxed{\text{イ}}$  である。

$C$  を  $y = f(x)$  のグラフとし、 $C'$  を  $y = f'(x)$  のグラフとする。以下は、 $b, c$  を用いずに答えること。

(3)  $\boxed{\text{イ}}$  のとき、 $C$  と  $C'$  が共有点を持ち、その共有点での接線が一致するための条件は  $b = \boxed{\text{ウ}}$  である。

(4)  $\boxed{\text{イ}}$  かつ  $b = \boxed{\text{ウ}}$  のときを考える。

(i)  $C$  と  $C'$  の共有点における接線を  $\ell$  とする。 $\ell$  と  $x$  軸との交点  $A$  の座標は  $(\boxed{\text{エ}}, 0)$ ,  $y$  軸との交点  $B$  の座標は  $(0, \boxed{\text{オ}})$  である。原点を  $O$  とすると、三角形  $OAB$  の面積は  $\boxed{\text{カ}}$  である。

(ii)  $\boxed{\text{エ}} < 0, \boxed{\text{オ}} < 0$  の範囲で、三角形  $OAB$  の面積の最大値は  $\boxed{\text{キ}}$  である。

3  $a$  を正の数とし、点  $A(0, 1)$ ,  $B(0, -1)$ ,  $C(a, 0)$  とする。3 直線  $AB$ ,  $BC$ ,  $CA$  のすべてに接する円の集合を  $S$  とする。 $S$  に属する円のうち半径が最も小さいものを  $O_1$ 、中心が第 1 象限にある円を  $O_2$  とおく。 $O_1$  と内接し、 $S$  に属する  $O_2$  以外のすべての円と外接する円を  $O_3$  とする。

(1)  $O_1$  の半径は  である。

(2)  $O_2$  の中心の座標は (, ) である。

(3)  $O_3$  の半径は  である。

(4)  $a$  が正の数を動くとき、 $O_3$  の半径は  $a =$   で最小値  をとる。

(5)  $O_2$  と  $O_3$  の接点の  $y$  座標は  である。 $a$  が正の数を動くとき、 は  $a =$   で最小値  をとる。

(6) 直線  $BC$  と  $O_3$  の交点の  $x$  座標は ,  である。

メモ

× ㊦

メモ

